

平成30年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 新規・拡充 マスタープラン： 3つの挑戦 / 施策番号 5-4 . 6-3 .

局・課名： 建築都市局・公共交通課

事業名	公共交通利用促進事業(公共交通課)	事業費(千円)	平成28年度決算額	平成29年度予算額	平成30年度要求額	
					403,351	369,952
【目的】 バスの利用促進や利便性向上につながる取り組みを実施することにより、バス交通の維持・活性化を図ることを目的とする。 【内容】 ○バス利用促進等総合対策事業 事業者が行うノンステップバスの導入など、公共交通の利便性の向上や利用促進につながる取り組みに対して補助を実施する。 ○おでかけ応援バス事業 65歳以上の市民が路線バス(南海バス・近鉄バス)を1乗車100円で利用できるおでかけ応援バスを実施する。 ○地域における利用促進等の取組み 小学校と高校へのモビリティ・マネジメントなど公共交通の利用促進を地域と共に実施する。 【今年度要求のポイント】 ○バス利用促進等総合対策事業 ノンステップバス導入に対する補助金見込額を要求 ○おでかけ応援バス 利用可能日数の上限撤廃を踏まえた負担金見込額を要求 ○地域における利用促進等の取組み 地域における利用促進のための印刷物、使用料、講師謝礼金に係る費用を要求	債務負担行為 期間 H ~ H	要求額(千円)				
		主要要求内容 (単位:千円)				
			項目	29年度予算	30年度要求額	内容・積算等
			バス利用促進等総合対策事業			
			・ノンステップバスの導入	6,824	7,506	<small>(19,600-18,800)×1/2×2台+(19,039-15,400)×1/2×2台+(15,443-13,400)×1/2×3台</small>
			おでかけ応援バス			
			・事業負担金	362,246	410,670	事業負担金
			公共交通の利用促進	220	0	
			地域における利用促進の取組み等	662	1,189	印刷製本費、委託料等
			合計	369,952	419,365	
スケジュール(経過及び今後展開)						
		【経過(～29年度)】 ・H4年度 バス利用促進等総合対策事業開始 ・ノンステップバス、バスロケーションシステム等の導入に対して補助 ・H27年度おでかけ応援バスの利用日を全日に拡充(年間240日)	【30年度】 ・バス利用促進等総合対策事業 ・おでかけ応援バス事業の継続実施 ・公共交通の利用促進の実施		【今後予定(31年度～)】 ・事業の継続実施	
その他 特記事項						
みんなの審査会対象外 関連事業： 建築都市局 バス運行事業 建築都市局 公共交通利用促進事業(交通政策課)						

整理番号： 17 - 1 - 0420